

久山中便り

久山中学校
令和8年1月13日発行
第6号

く、周りのことをも
つと見て行動したい
です。

そのために、二分
前の着席の呼びかけ

や移動教室の時の呼
びかけをして、時間

「凡事徹底」

三学期始業式

三学期の始業式では、各学年の代表者三名
と生徒会の新副会長が、決意を述べました。
ここでは、一年生の代表者Mさんの話を紹
介します。

「皆さん、三学期をどのように過ごした
いですか。一年生として三学期をどう過ごし
たらよいのか、私なりに考えてみました。

二学期の終業式には、宿泊体験学習で「自
律」が成長できたということや、他人任せに
せず、助け合える学年にしたいという話があ
りました。

これを受けて、私は、時間やルールを守り、
当たり前のことができる学年になりたいと思
いました。理由は、学年の中には一学期でで
きていた当たり前のことが二学期になると学
校生活にも慣れて、できていらないときがあ
たり、時間に間に合わなくなってしまったこ
とがあつたりしたからです。

ですので、三学期は、自分のことだけではな

うと守ることから始め
ようと思います。

当たり前のことを

きちんとやることを
「凡事徹底」とも言
います。

挨拶、時間、清掃

など、学校生活の基本なることを「凡事徹底」
できる学年に成長できることを期待していま
す。



365日日の紙飛行機

始業式では、「365日の紙飛行機」の曲を紹
介しました。この曲は、朝のドラマ「朝が來
た」の主題歌でも知られています。

朝の空を見上げて 今日という一日が
笑顔でいられるように そつとお願いした
時には雨も降つて 涙も溢れるけど
思い通りにならない日は 明日 頑張ろう
ずっと見てる夢は 私がもう一人いて
やりたいこと 好きなように

自由にできる夢
人生は紙飛行機 願い乗せて飛んで行くよ
風の中を力の限り ただ進むだけ
その距離を競つより どう飛んだか
どこを飛んだのか それが一番大切な
さあ 心のままに 365日

この歌詞の中のラインを引いた部分は、
結果よりも、自分の取り組む姿勢や取組
の中で考えを深めることが大切だ」という
ことを教えてくれています。
「受験に向かって一層頑張る二年生」
「修学旅行でさらに成長した一年生」
「中学校の生活に慣れてきた一年生」
それぞれの学年で、解決しなければなら
ない課題があり、時には不安になつたり、
悩んだりするなど、思い通りにならない日
もあると思いますが、取組への情熱や一生
懸命に取り組む気持ちを大切にして、乗り
越えてほしいというメッセージが伝わって
きます。

動力を持たず、見えない力（風）に支え
られる「紙飛行機」を「人生」に例えた曲
ですが、周りに感謝しながら、夢や希望に
向かって進んでほしいという応援歌でもあ
ります。

三学期は、各学年のまとめの期間。
それぞれの学年が、さらに成長できただ
実感できる時間を過ごしましょ。